

社協通信

皆実学区社会福祉協議会



第36号 令和2年7月18日

発行 皆実学区社会福祉協議会

<http://shakyo-hirosima.jp/minami/>

発行責任者 市川 宏

会福祉法人 広島市南区社会福祉協議会

検索か上のQRコード

「いきいきポイント事業」制度が変わりました。

対象高齢者が65歳以上！！ 全員ポイント100ポイントまで！

令和2年9月から「広島市高齢者いきいき活動ポイント事業」の制度の変更が行われます。

概略をお知らせいたします。①対象年齢：65歳以上 ②原則全員上限100ポイント

③交通助成金廃止（ただし要支援・要介護高齢者は別途外出支援交通費助成制度を新設）

④1ポイント100円、期間令和2年9月から令和3年8月末、活動ポイント1回4ポイント2ポイント1ポイントについては、変更はありません。

詳細については、令和2年8月までに対象者全員に送付されます「新ポイント手帳」をお読みください。または、「ポイント事業等コールセンター」（082-512-0290）にお問い合わせください。

新型コロナウイルス対策について、広島市は“第8報”を

最後に指示なく、国政のままで新感染者が出始めている

今、日本列島全体に2つの厄介な現象が起きているのは、皆さんご存じの

通りです。ウイルスの件は、第8報の指示は7月31日までの指示で以降の指示はありませんが、緊急事態宣言が解除以来次々に緩和されて、人の動きと経済的物流が動き始めました。ところが、間もなく東京都をはじめ九州、神奈川、大阪など大都市を中心に近隣の地域に新たな感染者の増加が始まりました。しかし、第2波という観念はなく現在は経済重視のままで、



イベントなど5000人限度が8月からは人数制限なし。感染予防対策準備をしての開催許可となった状況です。見通しでは、国の「GoTo キャンペーン」対策で徐々に拡大していくようで心配です。広島市も新感染者が出始めました。



備をしての開催許可となった状況です。見通しでは、国の「GoTo キャンペーン」対策で徐々に拡大していくようで心配です。広島市も新感染者が出始めました。

土砂災害、豪雨浸水災害に関して、

皆実学区に避難場所開設を指示！！

地球温暖化のためか、日本列島に沿うように線状降雨帯が発生し、鹿児島県から熊本県大分県四国など、帯状に長期にわたり豪雨が襲い、河川の氾濫と浸水や土砂災害により死者を多く出す大惨事となっ



た。また、福岡から山口県広島県覆う帯状降雨も同じ状態であり、皆実学区にも7月7日17時59分遂に土砂災害避難準備と皆実小学校体育館に避難場所開設指示が出されたので、元田自治防災会長と役所2人が早速設定。私も心配で取材を兼ねて、避難所に駆け付けました。前頁の写真は、開設時のコロナウイルス対策準備と、最初に避難された皆実学区比治山本町の1世帯大人2人と子供2人の避難受付及び避難の様子です。避難者はこの1世帯だけでした。次の日の8日も同時刻に2回目の危難場所の開設もしましたが、避難者はいませんでした。

皆実学区社会福祉協議会は

学区町内会長連絡協議会を行い情報交換。

緊急避難要支援者対応策と避難対策・今後の年間行事実施情報交換を検討

新型コロナウイルス対応のため、総会を含め理事会を開催できずに7月まできたため、7月11日（土）10時皆実学区集会所において、町内会長（理事）のみ招集して町内会長連絡協議会を実施しました。議題は主に、①震災災害時の抜本的な対策と計画（高齢者、要支援者、土砂災害と浸水災害、バザードマップ策等）、8月以降の町内会行事と学区全体の行事の持ち方。以上の2つを主に検討しました。



① について報告します。

- ・高齢者と登録要支援者の避難は、レベルの状況に沿い避難準備段階で避難を開始する。避難中避難所まで困難と判断される場合は、近隣の民家・会社ビル（契約済み）に一時避難する。
- ・レベルが避難勧告段階では、全世帯避難する。



夜の場合は、自身の判断と近隣の指示・支援で行動する。浸水の場合避難より2階に上がる場合が安全なときもある。（自助・共助）

- ・学区全体の対策として、区災害指導者の指導で、皆実学区バザードマップの作成を急ぐこと。一時避難場所契約募集（近隣の民家・会社ビルなど）して契約する事。学区住民に啓発・認識指導を徹底する事。



② 8月以降の町内会行事と学区全体の行事の持ち方。

- ・情報交換の結果は、新型コロナウイルス感染予防対策の影響で、8月の「盆踊り」は、バザーのない盆踊りは盛り上がりもなく、人数も少ないため中止する町が多いから中止。
- ・10月「町内体育祭」は、三密回避の状態の競技は少ないし、テント下の観覧席も難しい。このままだと、中止の可能性が強い。体協も中止の意向。小学校の関係もある。
- ・「秋祭り」比治山神社の方もまだ結論を棚上げで、思案中。各家も縄と五平のみになる可能性がある。それで実施か、または中止。
- ・体育館行事は、小学校の行事や内容（人数に制限）により、流動的。結論は先送り。
- ・「とんど祭り」コロナ次第だが、子ども会は行事日程に入れている。流動的で実施予定。
- ・学区老連「文化の集い」12月は中止。

<お知らせ>

- 7月7日（火）区役所別館にて、南区社協と皆実学区社協が恒例の連絡会を持ちました。
- 7月11日（土）学区集会所で、「いきいきサロン」代表者会議を行いました。助成金が次年度5,000円、令和4年度は無くなります。
- 8月6日の広島市平和祈念式典で、皆実学区市民代表献花は 土居麻梨子さん（皆実町四丁目）に決まりました。